

塩梅(按配)[×](アンバイ)料理の味加減。転じて広く“ほどあい”の意味に使う。

衣装(衣裳)[×](イショウ)着物のこと。衣が上衣、裳が下衣。裳が常用漢字にないため、“衣装”が使われる。

委嘱(イショク)人に委(ゆだ)ね任せること。委任。

逸物(イチモツ)すぐれたもの。すぐれた人物やすぐれた馬を言うのに使う。

一縷[×](イチル)一本の細い糸。今にも切れそうな有様を言う。例 一縷の望み(あぶないがわずかにある望み)

一擲[×](イツテキ)一度に全部を投げ出すこと。

例 ケンゴン 乾坤一擲(運命をかけた大勝負)

をするときを使う)

一臂[×](イツピ)片うで。例 一臂の力を借す

夷狄[×](イテキ)未開の民、野蛮人。外国人を軽蔑して言うのに使う。

衣鉢(イハツ)師の僧が弟子に伝える衣ころもと鉢ハチ。転じて、師から伝えるその道の奥義。例 衣鉢をつぐ

湮滅[×](インメツ)あとかたなくなってしまうこと。例 証拠湮滅

初産(ういザン)はじめてのお産。

請負(うけおい)仕事を全責任をもって仕上げることに對し、一定の報酬を支払うという契約。例 請負工事

烏合[×](ウゴウ)鳥からすの集合が雁ガンのように統一も規律もないことから、統一も規律もないことを言う。例 烏合の衆

胡散[×](ウサン)素姓スジョウが疑わしいこと。胡は唐音。例 胡散臭い(なんとなくあやしい)

有情(ウジョウ)情(愛情の心)のあること。木石などの非情の物に對して、人間や動物のこと。は無情、是非情に對して言う。

有頂天(ウチョウテン)仏教で言う九天の最上位。うまくいった喜びで夢中になる場合に使う。例 有頂天になる

有無(ウム)あるのとないのと。例 有無相通ずる・有無を言わせず

胡乱(ウロン)胡散と同じ意。乱ロンは唐音。